

株主の皆様へ

第121期
中間報告書

平成24年4月1日から平成24年9月30日まで



中外鉱業株式会社

株主の皆様へ



代表取締役社長 安藤 道明

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、当社は平成24年9月30日をもちまして第121期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の第2四半期累計期間を終了いたしましたので、ここに営業の概況についてご報告申しあげます。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興は進みつつあるものの、欧州の金融不安や海外経済の低迷による影響に加え、デフレの進行や長期化する円高基調の継続など、景気の先行きは依然不透明な状況が続いております。

貴金属リサイクル業界におきましては、金・銀・プラチナなどの貴金属価格が上昇したものの、景気低迷により需要が伸びず、業績は低調に推移いたしました。

当社の主力とする貴金属事業につきましては、商事部門および宝飾部門ともに営業強化策が実を結び

順調に推移したものの、工場部門において金原料の集荷が計画どおり進まず、金の生産量が大幅に落ち込んだことから、売上高は前年同期比74億82百万円減少の72億38百万円となりました。

不動産事業につきましては、都心におけるオフィスビル、商業施設の空室率は改善されつつあるものの、賃料の下落等、依然厳しい状況が続いておりますが、低金利の継続や住宅ローン減税等の政策支援により、全体としては大きな変化は見られず、堅調に推移したことから、売上高は、前年同期比52百万円増加の1億35百万円となりました。

機械事業につきましては、アジア新興諸国の経済の拡大、在庫調整の進捗等、景気は緩やかな回復基調にありますが、国内の工作機械の受注環境は依然厳しい状況にあります。

売上高は、中古機械の品薄状態が続いていることから、前年同期比85百万円減少の8億51百万円とな

りました。

投資事業につきましては、当初の計画を上回り順調に推移したことから、売上高は、12億18百万円となりました。

この結果、連結売上高は、前年同期比62億96百万円減少の94億44百万円となりました。

連結営業損益は、貴金属事業、不動産事業が赤字計上したものの、機械事業、投資事業が黒字化したことから、前年同期比15億97百万円増加し、8億27百万円の利益となりました。

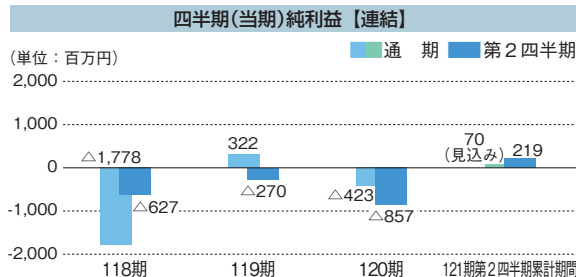
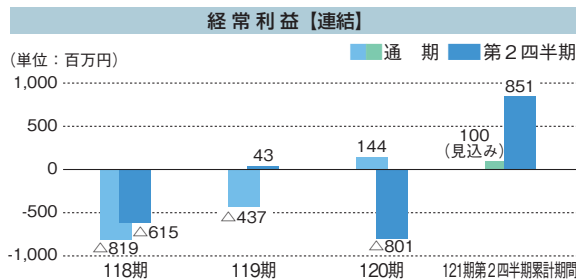
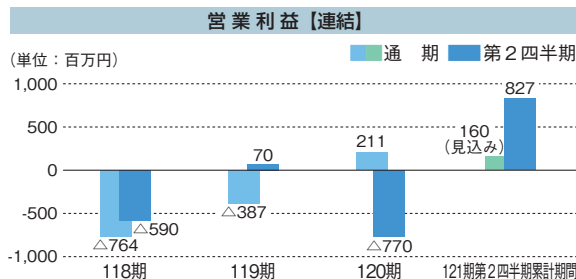
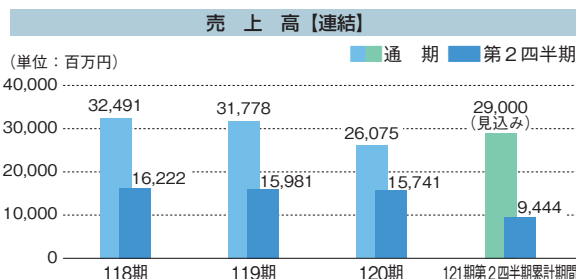
連結経常損益は、営業外収益として国庫補助金収入等69百万円を計上し、他方、営業外費用として休山管理費等45百万円を計上したものの、前年同期比16億52百万円増加し8億51百万円の利益となりました。

四半期純損益は、前年同期比10億77百万円増加し、2億19百万円の利益となりました。

なお、中間配当につきましては、誠に申し訳なく存じますが見送りとさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年11月



セグメント情報

貴金属事業部門

貴金属事業部門、東京工場における金の生産量は、前年同期比60.3%減少の922キログラムとなりました。

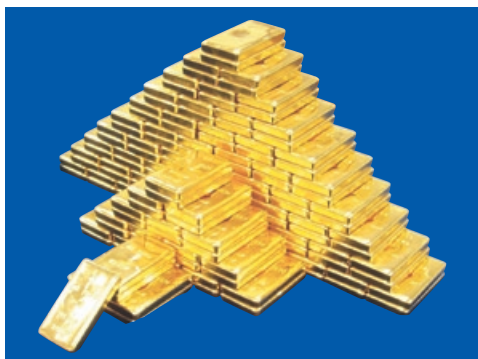
売上高は、商事部門および宝飾部門については、営業強化策が実を結び業績が順調に推移いたしました。前第2四半期より一部取引先との金地金販売取引形態を変更したことに加え、金地金原料の集荷量が当初計画を大幅に下回ったことから、業績は低調に推移いたしました。

この結果、貴金属事業部門の売上高は前年同期比74億82百万円減少の72億38百万円となりました。

営業損益につきましては、前年同期比2億81百万円減少の1億70百万円の損失となりました。

営業拠点につきましては、関東地区9店舗および地方6店舗を合わせ15店舗体制となっております。

国内金建値（期中平均）は、1グラム当たり4,193円（前年同期4,131円）となりました。



金地金（1キログラム）



東京工場溶媒抽出設備

不動産事業部門

不動産事業部門の売上高は、世田谷区祖師谷戸建住宅および千葉県黒砂戸建住宅の販売並びに不動産賃貸収入等を合わせて前年同期比52百万円増加の1億35百万円となりました。

営業損益につきましては、前年同期比10百万円改善の14百万円の損失となりました。

厳しい状況が続いておりますが、現在進めている新築一戸建て住宅事業の一層の拡充を図ることにより、売上高および利益の増大を図り、黒字化を目指します。

機械事業部門

機械事業部門は、現在、5支店において営業展開を図っております。

リーマンショック以降、支店の統廃合を実施するなど事業の再構築を鋭意進めると共に、情報収集に注力し、仕入の強化を図ってまいりましたが、タイにおける洪水被害等により中古機械市場から優良工作機械が品薄となった影響もあり、売上高は前年同期比85百万円減少の8億51百万円となりました。

営業損益につきましては、前年同期比12百万円増加の10百万円の利益となりました。

投資事業部門

投資事業部門につきましては、有利で安定した運用を基本としており、売上高は12億18百万円となりました。

営業利益は12億8百万円の利益（前年同期は6億83百万円の損失）となりました。

今後、投資事業は有利で安定した運用を基本として債権の売買、有価証券の保有および売買、運用その他の投資等を行なってまいります。

事業セグメント別の売上高は次のとおりであります。

事業区分	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間	前年同期比
貴金属事業	百万円 7,238	百万円 14,720	百万円 △7,482 (△ 50.8%)
不動産事業	135	83	52 (62.3%)
機械事業	851	936	△ 85 (△ 9.1%)
投資事業	1,218	—	1,218 (—%)
合計	9,444	15,741	△6,296 (△ 40.0%)

トピックス

1. 貴金属事業部

(1) 金地金の販売について

① 金地金 1 キログラムバー

当社の製造する金地金につきましては、高い技術力および信頼性が評価され、独立行政法人造幣局に12キログラムバー（純度99.99%）を納入した実績があることから、各方面から高い評価を得ております。

主力製品である金地金 1 キログラムバー（純度99.99%）は伝統と信頼の中外ブランドとして、高品質を保ち個人資産、お祝い用などとしてご好評をいただいております。



純金製招福巳



金地金1キログラム10本入り

②中外鉱業オリジナルミニバー

お客様のご要望にお応えし、高い技術で製造された純金を使用した500グラム、300グラム、100グラム、50グラムに加え5グラムの純金ミニバーの販売をしております。

ハンドメイド仕上になっておりますので、純金のつややかな輝きがより温かみのあるものに感じられ、柔らかな雰囲気が特徴的です。

ご自身の資産としてだけでなく、贈り物にもお勧めです。

(2) 貴金属工芸品について

貴金属工芸品の販売は景気低迷の逆風にもかかわらず、個人および法人向けとしてご贈答用に金製品、銀製品の引合いを多数いただいております。

お客様のご要望に沿うべく、各種商品を取り揃えております。

貴金属事業部のホームページアドレスは次のとおりです。

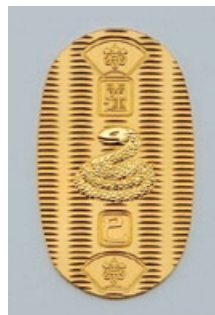
<http://www.jigane.com/>



金地金（1キログラム）



金地金詰め合せセット



純金製 干支小判（巳）（商品の一例）



K18 12星座チャーム（商品の一例）

(3) 宝飾部門について

ルピナス銀座店、仲御徒町支店におきましては、ダイヤモンドのルースの販売を中心として、各種ジュエリー商品の販売を行なっております。

ダイヤモンドの在庫を豊富に取り揃えており、お客様に満足していただける商品をご提供してまいります。

また、当社では形が古くなり使用していない宝飾品、また、思い出深い宝飾品を最新のデザインにジュエリーリフォームするサービスを行なっております。

どのようなご要望にも、お応えできる体制を整えておりますので、是非一度ご相談ください。

宝飾部門のホームページアドレスは次のとおりです。

<http://www.lupinus-japan.com/>

貴金属事業部は、今後とも地球に優しいリサイクル事業を柱に、新技術の確立や新製品の提案を行なってまいります。



ダイヤモンドネックレス（商品の一例）



各種ダイヤリング・ネックレス（商品の一例）

2. 不動産事業部

不動産事業部は、利便性の高い都市部不動産にこだわり、商業ビル、分譲マンション等の開発を数多く手掛けてまいりました。

近年では、個人向けの新築戸建・土地分譲・リノベーションマンション等の販売を中心に行なっております。

今後とも、高品質・高性能住宅を提供してまいります。



千葉県黒砂物件 外観



千葉県黒砂物件 キッチン



世田谷区祖師谷一丁目A号棟 外観



世田谷区祖師谷一丁目A号棟 キッチン

3. 機械事業部

機械事業部は各種中古工作機械、鈹金機械等の仕入販売を行っており、業界ではトップクラスの地位を占めております。

今後とも、顧客ニーズに応えるべく営業展開を図ってまいります。

月刊誌「ニューマシンツール」について

毎月1回の発行にて、最新の中古工作機械、鈹金機械等の情報を掲載しております。

機械事業部のホームページアドレスは次のとおりです。

<http://www.intexkikai.com/>



高効率加工マシニングセンタ



毎月発行の中古工作機械専門誌



複合加工機

財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期末	前期末	科 目	当第2四半期末	前期末
	平成24年9月30日現在	平成24年3月31日現在		平成24年9月30日現在	平成24年3月31日現在
資 産 の 部			負 債 の 部		
[流 動 資 産]	6,281	5,342	[流 動 負 債]	264	335
現金及び預金	1,163	2,421	買掛金	3	3
受取手形及び売掛金	82	47	関係会社短期借入金	26	55
有価証券	—	4	1年内返済予定の長期借入金	140	182
商品及び製品	795	734	未払金	28	34
仕掛品	144	140	未払法人税等	36	36
原材料及び貯蔵品	31	24	その他	30	22
販売用不動産	428	480	[固 定 負 債]	962	722
仕掛不動産	324	275	長期借入金	692	472
貸付商品	902	872	長期未払金	56	59
預け金	1,140	279	金属鉱業等鉱害防止引当金	7	7
デリバティブ債権	1,218	—	預り敷金保証金	16	10
その他	49	61	資産除去債務	175	173
[固 定 資 産]	3,328	3,281	繰延税金負債	14	—
有形固定資産	2,686	2,637	負 債 合 計	1,227	1,058
建物及び構築物	854	899	純 資 産 の 部		
機械装置及び運搬具	194	222	[株 主 資 本]	7,776	7,556
土地	1,587	1,472	資本金	12,782	12,782
建設仮勘定	10	—	利益剰余金	△ 4,975	△ 5,195
その他	39	42	自己株式	△ 30	△ 30
無形固定資産	370	370	少数株主持分	607	9
地上権	365	365	純 資 産 合 計	8,383	7,565
その他	5	5	負 債 純 資 産 合 計	9,610	8,623
投資その他の資産	272	273			
投資有価証券	101	101			
出資金	9	9			
長期未収入金	487	487			
敷金及び保証金	149	150			
その他	11	11			
貸倒引当金	△ 487	△ 487			
資 産 合 計	9,610	8,623			

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
	平成24年4月1日～平成24年9月30日	平成23年4月1日～平成23年9月30日
売 上 高	9,444	15,741
売 上 原 価	7,910	15,814
売上総利益又は売上総損失(△)	1,534	△ 73
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	707	696
営業利益又は営業損失(△)	827	△ 770
営 業 外 収 益	69	11
受 取 利 息	0	0
国 庫 補 助 金 収 入	66	10
そ の 他	3	1
営 業 外 費 用	45	42
支 払 利 息	6	6
休 山 管 理 費	38	34
そ の 他	0	1
経 常 利 益 又 は 経 常 損 失 (△)	851	△ 801
特 別 利 益	—	15
債 務 保 証 損 失 引 当 金 戻 入 額	—	15
特 別 損 失	—	122
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	—	15
固 定 資 産 除 却 損	—	2
減 損 損 失	—	104
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	851	△ 908
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	34	9
少数株主損益調整前四半期純利益 又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	817	△ 918
少数株主利益又は少数株主損失(△)	597	△ 60
四半期純利益又は四半期純損失(△)	219	△ 857

四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期末	前期末	科 目	当第2四半期末	前期末
	平成24年9月30日現在	平成24年3月31日現在		平成24年9月30日現在	平成24年3月31日現在
資 産 の 部			負 債 の 部		
[流 動 資 産]	4,982	4,501	[流 動 負 債]	213	274
現金及び預金	1,035	1,930	買掛金	3	3
売掛金	82	47	関係会社短期借入金	26	55
有価証券	—	4	1年内返済予定の長期借入金	104	146
商品及び製品	287	321	未払金	13	12
仕掛品	144	140	未払費用	7	7
原材料及び貯蔵品	31	24	未払法人税等	33	29
販売用不動産	428	480	前受金	15	9
仕掛不動産	324	275	預り金	9	10
貸付商品	902	872	[固 定 負 債]	834	578
前渡金	1	2	長期借入金	560	323
前払費用	17	18	長期未払金	35	39
関係会社短期貸付金	56	64	金属鉱業等鉱害防止引当金	7	7
預け金	1,070	279	預り敷金保証金	41	35
デリバティブ債権	574	—	資産除去債務	175	173
その他	28	39	繰延税金負債	14	—
[固 定 資 産]	3,842	3,908	負 債 合 計	1,048	853
有 形 固 定 資 産	1,950	1,998	純 資 産 の 部		
建物	631	655	[株 主 資 本]	7,776	7,556
構築物	47	51	資 本 金	12,782	12,782
機械及び装置	188	216	利 益 剰 余 金	△ 4,975	△ 5,195
車両運搬具	1	1	繰越利益剰余金	△ 4,975	△ 5,195
工具、器具及び備品	38	41	自 己 株 式	△ 30	△ 30
土地	1,032	1,032	純 資 産 合 計	7,776	7,556
建設仮勘定	10	—	負 債 純 資 産 合 計	8,824	8,409
無 形 固 定 資 産	367	368			
施設利用権	1	1			
地上権	365	365			
ソフトウェア	0	1			
その他	0	0			
投 資 そ の 他 の 資 産	1,523	1,541			
投資有価証券	1	1			
関係会社株式	100	100			
出資	1	1			
関係会社長期貸付金	1,319	1,377			
長期未収入金	487	487			
金属鉱業等鉱害防止積立金	7	7			
敷金及び保証金	146	146			
その他	4	4			
貸倒引当金	△ 543	△ 584			
資 産 合 計	8,824	8,409			

四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期累計期間	前第2四半期累計期間
	平成24年4月1日～平成24年9月30日	平成23年4月1日～平成23年9月30日
売 上 高	7,951	14,805
売 上 原 価	7,242	14,596
売 上 総 利 益	709	208
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	534	514
営 業 利 益 又 は 営 業 損 失 (△)	174	△ 305
営 業 外 収 益	79	23
受 取 利 息	9	11
国 庫 補 助 金 収 入	66	10
そ の 他	3	1
営 業 外 費 用	44	41
支 払 利 息	4	4
休 山 管 理 費	38	34
そ の 他	0	1
経 常 利 益 又 は 経 常 損 失 (△)	209	△ 323
特 別 利 益	40	15
債 務 保 証 損 失 引 当 金 戻 入 額	—	15
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	40	—
特 別 損 失	—	271
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	—	164
固 定 資 産 除 却 損	—	2
減 損 損 失	—	104
税 引 前 四 半 期 純 利 益 又 は 税 引 前 四 半 期 純 損 失 (△)	250	△ 579
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	30	6
四 半 期 純 利 益 又 は 四 半 期 純 損 失 (△)	219	△ 585

会社概要 (平成24年9月30日現在)

会社名 中外鉱業株式会社
(英文名) Chugai Mining Co., Ltd.
本社 〒100-6312
東京都千代田区丸の内二丁目4番1号 丸ビル
TEL 03-3201-1541(代)
FAX 03-3201-5019
http://www.chugaikogyo.co.jp
創設 昭和7年5月2日
立金 12,782,064,884円
発行可能株式総数 1,158,900,000株
発行済株式の総数 289,747,982株

■事業所

東京支店 〒100-6312
東京都千代田区丸の内二丁目4番1号 丸ビル
TEL 03-3201-1542 FAX 03-3201-1600
御徒町支店 〒110-0005
東京都台東区上野五丁目25番16号 ウエハラビル
TEL 03-3832-1261 FAX 03-3832-1263
御徒町南口支店 〒110-0005
東京都台東区上野五丁目13番11号 二栄ビル
TEL 03-5812-9020 FAX 03-3835-2444
新御徒町支店 〒110-0005
東京都台東区上野五丁目25番15号 石黒ビル
TEL 03-6806-0038 FAX 03-6806-0048
仲御徒町支店 〒110-0005
東京都台東区上野五丁目15番16号 川村ビル
TEL 03-6803-2581 FAX 03-6803-2583
新宿西口支店 〒160-0023
東京都新宿区西新宿七丁目2番10号 栄立新宿ビル
TEL 03-5913-7800 FAX 03-5913-7801
銀座支店 〒104-0061
東京都中央区銀座一丁目14番12号 楠本第17ビル
TEL 03-6427-6600 FAX 03-6427-6622
ルピナス銀座店 〒104-0061
東京都中央区銀座五丁目4番15号 西五ビル
TEL 03-6228-5353 FAX 03-6228-5363
五反田支店 〒141-0031
東京都品川区西五反田二丁目6番3号 東洋ビル
TEL 03-6431-9989 FAX 03-3779-2961
横浜元町支店 〒231-0868
神奈川県横浜市中区石川町一丁目14番3号 嘉山ビル
TEL 045-228-9151 FAX 045-228-9152
甲府支店 〒400-0031
山梨県甲府市丸の内二丁目8番3号 丸和ビル
TEL 055-227-3500 FAX 055-227-3330
名古屋支店 〒460-0011
名古屋市中区大須三丁目15番16号 第一水野ビル
TEL 052-242-0676 FAX 052-242-6778

■事業所

大阪支店 〒542-0081
大阪市中央区南船場四丁目6番10号 新東和ビル
TEL 06-4704-5061 FAX 06-4704-5062
福岡支店 〒810-0001
福岡市中央区天神五丁目7番3号 福岡天神北ビル
TEL 092-405-8010 FAX 092-405-8623
仙台支店 〒980-0021
宮城県仙台市青葉区中央二丁目11番30号 YSビル
TEL 022-397-7511 FAX 022-397-7512
東京工場 〒143-0003
東京都大田区京浜島二丁目12番16号
TEL 03-3790-7130 FAX 03-3799-4091
持越工場 〒410-3206
静岡県伊豆市湯ヶ島892番地41
TEL 0558-85-0762 FAX 0558-85-1547

■役員

代表取締役社長 安藤道明
常務取締役 小川幸重
常務取締役 葛山稔
常務取締役 阿部守
常勤監査役 西元丈夫
社外監査役 山崎康雄
(弁護士)
社外監査役 内田雅敏
(弁護士)
社外監査役 高橋信行
(公認会計士)

■連結子会社

株式会社インテックス
CR任意組合
IR任意組合

■非連結子会社

株式会社キャリアメイト

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国各支店 で行なっております。

- ・住所変更、单元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

单元株式数	100株
公告方法	電子公告により行ないます。 公告掲載URL http://www.chugaikogyo.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
上場取引所	東京、大阪各証券取引所

